



大根占

おおおじめ

昭和46年7月31日 No. 221

編集と 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
発行 企画室 企画係
(電話 大根占局 2-0511-0515)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 2-0140)

町の 昭和46年7月1日 現在推計人口
人口 男女 4,863 人 計 10,709 人
前々月より 20人 減

社会生活圏に

あつた行政を

大根占 一市一七町 広域市町村圏を設定

最近の経済の発展はめざましいものがあり、住民の生活水準は急速に上昇し、都市はもとより農山漁村でも都市的な生活様式を営むようになってきました。しかし、それにくらべ道路の舗装、下水道の整備など公共施設面は非常に

立ち遅れており、住民の日常生活に必要な行政サービスを提供することを任務とする市町村は、早急に公共施設を整備する必要にせまられています。

一方、交通通信手段の発達によって、住民の日常生活上の行動範囲がひろがり、市町村の区域をこえて住民の日常生活生活圏が形成されつつあります。そこでこの住民の日常生活生活圏と一体となった行政を行なうためには、市町村は共同して協力体制を整えることが必要となってきました。

大根占漁協(組合長波平繁 組合員二二〇名)はこのほど城ヶ崎から島浜までの海岸線一帯にアワビの稚貝一万五千個を試験放流しました。

稚貝は垂水増殖センターで養殖されていたもので、一個約一センチ、網カゴに入れたまま海底に沈めましたが三年後には十センチ、五百グラム程度に成長するとのことでした。

これまでの調べでは城ヶ崎附近には海藻類が密生しており、かなり有望視されており、かならずで、結果がよければ毎年放流することにしております。

〔アワビの稚貝試験放流〕

この放流に伴い附近の海藻類の採取は全面禁止されましたので、みなさんのご協力をお願いします。

このように市町村が当面している問題を解決して行くために国では、広域市町村圏振興整備措置法を昭和四五年に制定し、設定市町村に対し財政的援助等を計ってきております。

この大隅地域でも住民の社会生活圏が市町村をこえて営まれていくことは事実であり、また、この傾向がますます強まることが予想されます。このため関係市町村は行政区域をこえた行政が必要、急務となっております。

唐屋市を中心とした曾於、肝属郡の一市一七町は、一体となつて広域的協力体制を整え、広域市町村圏の設定を受け公共施設の整備を進めて行くことが時代にあつた行政の

総予算額

四億一、八九〇万円に

第三回定例町議会から

本年度第三回定例町議会が六月三十日招集され、一般会計補正予算(第一号)、条例改正案等を承認し、七月五日閉会しました。

以下そのあらましをお知らせします。

※大根占町役場課等設置条例の一部改正

建設一、二課を統合、建設課とし、国民健康保険に関する事務を税務課の所管とするものです。

※大根占町一般会計補正予算(第一号)

農道神山線舗装事業に関するもの、六月の集中豪雨による公共施設の災害復旧事業に

あり方といえます。

さる五月、関係市町村がこの広域市町村圏の設定について、県に対し協議書を提出し、おりましたところさる七月十二日付で設定の認可を受けました。従つて、今後は協議会を設置、広域市町村圏計画を策定することになります。

計画に基づく事業は、四十七年度から実施されますが財源については、補助、地方交付税上の特別措置があるとともに、地方債(町の借入金)の許可についても優先的に考慮されることになっておりますので、道路等公共施設の整備が今後ますますおし進められ、住みよい大隅地方として発展して行くことが期待されます。

取付料 五、〇〇〇円
使用料 一日二六〇円
連絡先
大根占電報電話局
電話業務係 二一〇四一一

(注)この電話については、区内(本町の場合下場地)だけとなっております。

たばこは町内の店で買ひましょう。

たばこ消費税は、町の大きな財源で町税収入額の約二割五分を占めています。よその町で買うことはありません。

旅行するときもちろんです。

〇メートルの道路についての二件が上程され、いずれも採択されました。

臨時電話制度

いろいろな会議やお祝いのときなど「電話があつたらな」とお感じになったことはありませんか。

大根占電報電話局ではこんな時のために「臨時電話」を利用していただくことにしております。

期間について制限はありませんので、一日でも一週間でもご利用は自由です。

申し込んである電話が開通するまでの間とか、海水浴場に出店でもとお考えの方は、いつでもご利用ください。

なお、費用については次のとおりとなっております。

大根占電報電話局
電話業務係 二一〇四一一

加入してよかった

老令年金の支給始まる

今年の五月分から一〇年年金の支給がはじまり、本町ではさる七月二日に第一回目の受給者六名の方々に町長から直接年金証書の交付がありました。

これは、明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日まで生まれた人で、国民年金が始まった昭和三十六年に希望加入し、今年三月までに一〇年間保険料を納めた人が受ける年金です。

10年、年金(6万円)の場合
老令年金繰り上げ支給年金額

支線を希望する年令	支給率	年金額
60才	0.58	34,800
61才	0.65	39,000
62才	0.72	43,200
63才	0.80	48,000
64才	0.89	53,400
65才	1.00	60,000

国民年金証書をわが手に
よろこびのみなさん

役場の人事

終身受けるということになります。このように、この制度は国民の老後の生活安定のために設けられたもので、決して国、町のためのものではないことがおわかりのことと思います。

役場では、建設行政の一体化を計るべく、建設第一課と建設第二課を統合、国民健康保険(給付関係)の事務を住民課から税務課に移すなど一部の機構を改革しました。従って、これに伴う人事異動が行なわれたので、お知らせします。

- 建設課長兼工務第二係長 児島 一夫
- (建設第一課長) 宮里 悦夫
- 税務課長 (経済課長補佐) 前田 保夫
- 建設課付都市計画担当参事 南 岐吉
- (建設第一・二課付参事) 農業振興担当参事兼振興係長 中村 清三
- (建設第二課長兼管理係長) 選挙管理委員会事務局兼監査委員書記 (税務課長) 農業委員会事務局長 大山 光男
- (選挙管理委員会事務局長) 経済課管理係長 福岡 照男

- (住民課保健衛生係長) 福崎 道徳
- 税務課国民健康保険係長 (国民年金事務主任担当員) 落司 量男
- 建設課管理係長 (建設第一課事務係長) 大園 良一
- 建設課工務第一係長 (建設第一課技術係長) 黒岩 隆利
- 住民課衛生主任担当員 (税務課) 磯脇 龍夫
- 企画室企画主任担当員 (総務課) 松崎 正治
- 経済課林業技術主任担当員 (建設第一課) 長浜 広吉
- 建設課土木技術主任担当員 隈元 五朗
- 税務課 (住民課) 牧原 正信
- 経済課 (建設第二課) 長瀬 正弘
- 総務課 (水道課) 北 則夫
- 水道課 (教育委員会) 木原 光郎
- 教育委員会 (建設第一課) 岩元 秋見
- 住民課 (選挙管理委員会) 中馬のり子
- 経済課 (建設第二課) 中馬のり子

本県は、台風の影響地帯といわれ、とくに離島においては、毎年のように台風による被害が出ています。ここ数年、県本土への台風の上陸はありませんが、いつ大きな台風が襲来するかわかりません。台風が襲来すると、暴風、洪水、豪雨、高潮などによる河川のはんらん、家屋の倒壊、流失、崖くずれなどから大きな被害も予想されますが、十分な備えがあれば、この被害を最小限度に抑え、止めることができ、過去の教訓が示されています。



清掃車を更新

昭和四十一年度に購入した清掃車は、非常に老朽化していたため、町では本年度の当初予算に購入費を計上、このほど日産プリンス鹿兒島販売株式会社から購入しました。この車は、二トン積の回転式で車名は、プリンスニューバクスターとなっています。購入費一五五万円



台風に備えよう

「備えあれば憂いなし」

きには、一時無風状態になりますが、台風の目が移動するに従い、風向きは南から南西そして西に変わりしばらく吹き返しといわれる強い風雨が降り、次第に風が弱まってきます。この間、風向きは、時計の針の進む方向に動いているわけです。

②家庭でも十分の備えを 台風の接近が予想されるときには、早目に十分な備えをすることが肝心です。

まず、停電に備えて、懐中電灯やロケット、トランジスタラジオなどを用意します。つぎに、窓や戸戸などは釘かすがいなどで止めるか板をあてたり、煙突や看板、へいなどは針金などで十分補強し、風で折れたり、電線などに触れるおそれのある木の枝は、あらかじめ切り落しておきます。また、万一にそなえて、安全な避難場所および道順を確認しておくことや非常食、下着類、救急医薬品の準備も必要です。

また、台風下に外に出なければならぬ時は、行動しやす衣服、とくに頭には帽子、頭布やヘルメットなどの防具をつけ、荷持は最小限にとどめ体にくくりつけ素手や足は禁物です。

台風の中での車輛運転もやめてください。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



こんには
保健所です

「食品と農業」について
最近、農畜産物に残留する農薬についての世論が、新聞テレビをにぎわしていますが、食品公害ともいえるような残留農薬については各研究機関がそれぞれ研究

農薬名	農産物名	PPM	きゅうり	トマト	茶
D D T	B H C	0.5	0.5	0.5	0.3
アルドリ	E P N	0.02	0.02	0.02	—
パラチオン	ヒ	0.1	0.1	0.1	0.1
素	—	0.3	0.3	0.3	0.3
		—	1.0	1.0	—

を続けております。
例えば、母乳のBHC、牛乳、粉乳、野菜、果物のことなど気にすればするほど、私達の身のまわりには心配の種が山積みされています
このような問題も、生産者の皆さんが注意し指導員の指示通りに使用すれば残留しても体に害になるようなことは無いと思います。
加えて、家庭の主婦が洗剤を十分に使用した洗浄をすることが、薬害を防ぐ最短距離だと思えます。又生産者は残留する安全使用基準について

くらのめ
のり

普及員や販売店の指示を受けることが必要ですが、D D T、BHC、アルドリ、ディルドリン、エンドリン、EPN、パラチオンなどは許容量について厚生省が告示しておりますが、それは、上の表のとおりです
このほか使用基準についても開発後使用禁止とか、使用してはいけないものなどの注意を十分勉強し、その薬害のおそろしさについて再認識する必要があるのではないのでしょうか。

- 善意の話題

次のかたがたから、それぞれご寄附くださいました。厚くお礼申し上げます。

△ 町社会福祉協議会へ

▲ 香典返しにかえて

山之口の故大迫真一さんのご遺族、大迫政義さんから 一万円

神川新町の故福島虎吉さんのご遺族、福島利夫さんから 五千元

神之浜二区の故吉元宗太郎さんのご遺族、吉元フミさんから 一万円

宮脇の故岩留源右衛門さんのご遺族、岩留正さんから 五千元

神川中の故野間博さんのご遺族、野間アキさんから 五千元

龍の故湯田シュンさんのご遺族、湯田光弘さんから 三万円

上之宇都の故福岡スエさんのご遺族、福岡友吉さんから 一万円

厚ケ瀬の故厚ケ瀬岐五郎さんのご遺族、厚ケ瀬ヒデさんから 五千元

△ 錦江園（老人ホーム）のおとしよりのかたがたへ

◎ 神川中の段政治家さんから スイカ10kg、トマト15kg。

◎ 専売公社根占出張所の職員のかたがたから、タバコ

◎ 佐多町民生委員協議会から 一千円

◎ 南大隅高校田代分校の家庭クラブのかたがたから お菓子

この図表は、テレビやラジオの台風状態とにらみ合せて、台風の現在位置や、進路予想をたてるのに使います。

※台風が接近したら、次のことに注意し被害を最少限度にいくとめるようにしましよう

◎干潮のときでも高潮に注意

◎沿岸の波浪に注意

◎局地的な強風、豪雨に注意

◎災害がおきたらすぐ部落長さんを通じて、役場に連する

この図は見やすいところに貼ってください

